

一年間を振り返って

令和6年度も、感染症対策に関しては継続中で、職員のマスク着用の徹底、外部との接触を必要最小限にする等、家族にも満足できる面会が提供できませんでした。しかし、接触はできなくてもマイクや面会専用室を作り、短時間ではあるものの面会できる環境を整備しました。特に夏場や冬場は冷暖房完備の専用室で面会できるのは、非常に快適であります。家族からも大変好評です。今後も様々な改善策を検討していく必要がありますが、入居者が快適に過ごされるように工夫していきたいと思ひます。

れいめいの家入居者及び職員状況 (令和7年4月現在)

入居者

	1丁目	2丁目
男	2	0
女	8	0
合 計	10	0

職 員

管理者	1名(兼務)	機能訓練指導員	1名	夜勤専門	0名
生活相談員	1名 ※兼務	介護職員	7名 常6名非1名	管理栄養士 兼務	1名
介護支援専門員	1名 ※兼務	(内介護福祉士)	6名		
看護職員	2名※兼務1名				

※事業所内で職員の役職を兼務しています。

れいめいの家入退居一覧表

年度	2丁目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R4	入居	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退居	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R5	入居	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退居	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	入居	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退居	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	1丁目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R4	入居	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退居	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R5	入居	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退居	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	入居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	退居	1	0	1	0	4	0	0	0	0	0	1	0

地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家月別入居稼働率(%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
R4	92.3%	86.9%	84.0%	89.3%	94.5%	93.6%	98.7%	93.1%	90.9%	92.0%	90.0%	89.8%	91.3%
R5	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	84.8%	88.5%	95.8%	95.6%	99.5%	100.0%	100.0%	100.0%	97.3%	100.0%	100.0%	90.8%	96.0%
R6	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	82.5%	75.6%	80.8%	80.0%	76.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.8%	99.4%	90.8%

延べ人数合計(実績) ÷ 延べ人数合計(予定) = 月別稼働率

年間稼働率(%)

R4

91.30%

R5

96.00%

R6

90.80%

令和6年度 地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家要介護度別一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	要介護度別合計
要介護2（実）													0
要介護2（延）													0
要介護3（実）	6	6	7	7	7	5	5	5	5	5	5	5	68
要介護3（延）	180	186	191	217	217	150	155	150	155	155	140	155	2051
要介護4（実）	6	6	6	6	6	4	4	4	4	4	4	4	58
要介護4（延）	180	159	176	186	161	120	124	120	124	124	107	122	1703
要介護5（実）	6	4	4	3	3	1	1	1	1	1	1	1	27
要介護5（延）	135	124	118	93	93	30	31	30	31	31	28	31	775
実人数合計	18	16	17	16	16	10	10	10	10	10	10	10	153
延べ人数合計	495	469	485	496	471	300	310	300	310	310	275	308	4529
延べ人数（予定）	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	7320

令和6年度 地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家月別入院者実・延べ人数

年 度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R 5	実人数	3	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	3	12
	延べ数	61	57	30	27	3	0	0	0	17	0	0	35	230
R 6	実人数	3	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	10
	延べ数	70	67	48	0	3	0	0	0	0	0	0	0	188

暮らしについて

「できること」の自立支援から「やりたいこと」への生活支援を基本として、ケアに取り組みました。

「やりたい」という意欲を引き出すためには、「健康な心と身体」が基盤であり、改めて三大介護（食事・入浴・排泄）の重要性を認識して日常のケアに取り組みました。

<1丁目>

2丁目が閉鎖となり、1丁目に異動された入居者の環境の変化に対応しました。今までの生活スタイルをなるべくそのままの環境で生活を送れるよう、一人一人のニーズに沿って支援を行いました。

感染症により、中々外出に関しても制限がかかり、リフレッシュする時間が少なかったことが非常に悩ましいことであり、施設内で何らかの楽しみを提供できるよう、レクリエーションや庭に花を植えて建物から外を眺めて花の鑑賞をしたり出来る工夫を行いました。10月からはコロナ感染もある程度終息し、ショッピングや花見ドライブ等に出掛け、リフレッシュすることができました。

ユニットミーティングについて

<1丁目>

入居者の状態変化に対しては、ケアマネジャー、医務、介護、機能訓練指導員、管理栄養士等、施設全体で問題点を共有し、必要であれば病院の先生への報告を行い、安心・安全に施設での生活が送れるよう検討してきました。また、入居者の生活動作や状況に応じて、勤務時間帯の調整を行い、必要な時間帯に確実に対応できるようにみんなで検討し、業務効率に繋がりました。

＜二丁目＞

ミーティングを行うことで、入居者の状況を共有し、事故、怪我が発生しないよう、リスクについての検討や対策を決定し、安全に生活できる環境作りを行いました。また、スタッフからの新しくチャレンジしたいこと等について意見交換を行い、入居者が喜ばれるような取り組み等について検討しました。

ユニットミーティング月別実施内容

一丁目

4月 24Hシートの見直し 勤務体制について
リスク（転倒）予防について

5月 食事摂取量について
（体重減少についての対応）
入居者の状態確認

6月 食事摂取量について
排泄について（パット種類の検討）
運動会について

7月 食事摂取方法について
（体重減少・提供方法について）
24Hシートの見直し

8月 食事（食種）の確認、検討
入浴介助について（状態変化者の検討）

9月 眠剤服用について
2丁目閉鎖について
（勤務体制・入居者の状態確認）

10月 排泄について
（パット・交換時間の検討）
眠剤服用者の状態報告、検討

11月 排便コントロール（下剤の検討）
食事提供方法について（トロミ使用）
職員間の協力体制について

12月 眠剤服用者の状態報告、検討
排泄について（下剤の服用方法）
車椅子使用者の確認、状態報告

1月 口腔ケアについて
排泄ケアについて（パットの使用について）

2月 業務時間帯の検討
日常業務の検討

3月 入居者の問題行動について
（独語・暴言について）
（不穏な方の対応について）

排泄について

排泄後はすぐに交換し、陰部の清潔保持に努めました。残存機能の維持の為、少しでも起立が出来る方や、おむつを使用していても排泄の訴えがある場合は、トイレやポータブルトイレ等を使用し、機能の維持に努めました。また、排便も便秘にならないよう、毎日排泄のチェックを行い、下剤や薬等で調節しました。

食事について

入居者の状態に合わせ、普通、刻み、小刻み、極小刻み、ペーストの食事形態で対応しました。自力で食事される方に関しては、時間をかけてでも可能な限り自力で食事をして頂き、残存機能の維持に努めました。食事時間も、食事ができてから2時間以内であれば、入居者の方が食べたい時に食べて頂ける環境作りにも工夫しました。さらに入居者の好みも把握し、管理栄養士等と協議を行い、食事形態に合わせて提供し、喜んで美味しく食べて頂けるよう努めました。

介護事故について

令和5年度月別事故発生件数

月	件 数
4 月	3
5 月	2
6 月	1
7 月	1
8 月	0
9 月	1
10月	1
11月	0
12月	0
1 月	2
2 月	1
3 月	1
合 計	13

月別ヒヤリハット件数

月	件 数
4 月	0
5 月	0
6 月	0
7 月	0
8 月	0
9 月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1 月	0
2 月	0
3 月	0
合 計	0

事故の種類と件数

転倒	4
転落	1
外傷	4
骨折	1
捻挫	0
誤薬	2
その他	2
合 計	14

事故発生場所

居 室	4
トイレ	1
リビング	6
風 呂	2
廊 下	0
その他	0
合 計	13

ヒヤリハットの種類と件数

外 傷	0
誤 嚥	0
転倒しそう	0
転落しそう	0
薬 忘 れ	0
薬 切 れ	0
そ の 他	0
合 計	0

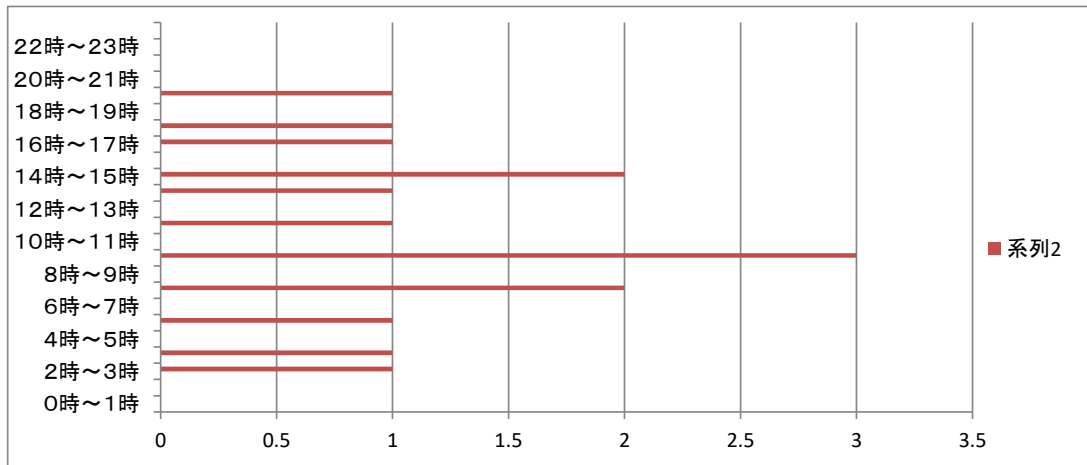
施設整備について

今年度は、脱衣室のエアコンが老朽化により、故障したため、取替工事を行いました。建物自体も13年が経過し、外壁や他の備品等も老朽化による故障が予想されます。専門業者との協議を踏まえ、故障する前に早めの改善を行っていききたいと思います。入居者になるべく負担がかからないよう、今後は気をつけていききたいと思います。介護ロボットやテクノロジーの活用が重要視されているため、人材確保や業務負担等の点からも検討していききたいと思います。

BCP計画（業務継続計画）の策定について

令和6年度から、BCP計画の策定が義務化され、各事業所において計画することが必要になりました。内容としては、感染症・災害等に係る業務継続計画をそれぞれ立てる必要があり、体制構築・整備、感染症又は災害防止に向けた取組の実施、備蓄品の確保等が求められます。また、建物や設備の安全対策、電気・水道等のライフラインが停止した場合の対策等も計画し、シュミレーションを行うことで実際に発生した際に迷がなく、少しでも冷静に対応できるよう訓練が求められます。まずは基礎的な感染時の防護服の着方を研修の内容等に入れて学習しました。何度も繰り返し確実に理解できるよう学んでいくことができました。

時間別事故発生件数グラフ



事故発生時間別

0時～1時	0	6時～7時	0	12時～13時	1	18時～19時	1
1時～2時	0	7時～8時	0	13時～14時	1	19時～20時	2
2時～3時	0	8時～9時	0	14時～15時	0	20時～21時	0
3時～4時	0	9時～10時	3	15時～16時	0	21時～22時	0
4時～5時	0	10時～11時	0	16時～17時	1	22時～23時	1
5時～6時	0	11時～12時	2	17時～18時	1	23時～24時	0

野外活動行事（月別）

月	活 動 名
4 月	れいめい茶屋
5 月	鯉のぼり見物（ピロティー）、れいめい茶屋、消防訓練（昼間想定）、野外活動（ホテル見物・前川水源）
6 月	物故者慰霊祭、れいめい茶屋
7 月	れいめい茶屋
8 月	れいめい茶屋
9 月	れいめい茶屋、敬老祝賀会、芋店作り、野外活動（ショッピング）
10 月	野外活動（みかん山見学・天水町）、れいめい茶屋、野外活動（コスモス見学）
11 月	野外活動（菊人形祭り）、消防訓練（夜間想定）、れいめい茶屋
12 月	野外活動（田原坂公園）、れいめい茶屋、クリスマス忘年会
1 月	お屠蘇渡し、年賀式、野外活動（初詣・今藤八坂神社）手作り初詣（館内）、れいめい茶屋
2 月	節分（豆まき）、れいめい茶屋
3 月	消防訓練（昼間想定・地震想定）創立記念祝賀会、れいめい茶屋

運営推進会議について

今年度も前半は感染症の都合で会議は中々開催できず、郵送による報告でしたが、秋頃から感染症もある程度終息し、10月から会議を久しぶりに開催しました。最近、BCP計画（業務改善計画）等で地域との関わりが非常に重要視されています。災害が発生した場合に地域の方々とどのような連携を図っていくのかを明確に協議していくために、この会議は必要不可欠なものと考えられます。吉松校区を中心によりよい地域社会を作り上げていきたいと思ひます。

運営推進員

吉松校区自治会長代表、老人クラブ代表、吉松校区民生委員代表、校区社会福祉協議会会長、家族会会長、熊本市社会福祉協議会北区事務所長、ささえりあ植木、社会福祉法人 三峰福祉会 職員（6名）

運営推進会議開催内容一覧

日 時	会 議 内 容
5 月	※ コロナ感染症の為、開催中止 委員には、郵送にて状況等報告
7 月	※ コロナ感染症の為、開催中止 委員には、郵送にて状況等報告
9 月	※ コロナ感染症の為、開催中止 委員には、郵送にて状況等報告
10 月	10月16日に開催。 ①れいめいの家状況報告 ②身体拘束状況報告 ③地域サロン実施報告 ④門松作りについて
12 月	12月16日に開催。 ①れいめいの家状況報告 ②身体拘束状況報告 ③地域サロン実施報告 ④門松作りについて
2 月	2月 6日に開催。 ①れいめいの家状況報告 ②身体拘束状況報告 ③地域サロン実施報告 ④門松作りの反省

医療管理について

日々、入居者の体温、血圧等をチェックし、健康状態の把握に努めています。入居者の様子がいつもと違う場合や本人より訴えがあった場合には、嘱託医の先生に指示をもらい、病院受診や回診時に上申報告し、指示を受けて対応しています。また、年に2回健康診断を行い、結果を把握し、異常があれば、家族への連絡報告を行い、必要時には病院受診等の対応を行っています。更に、夜間対応時には、夜勤者より連絡を受け、必要時には受診、救急搬送ができる態勢をとっています。

1. 嘱託医回診状況（令和6年度）

	回数
4月	4
5月	5
6月	4
7月	4
8月	4
9月	4
10月	5
11月	4
12月	4
1月	5
2月	4
3月	4

2. 受診状況

①外来（人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内 科	3	1	3	2	1	3	2	0	0	0	2	1	18
外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 科	0	3	2	1	0	0	1	0	1	0	1	0	9
婦 人 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	1	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	5
泌尿器科	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	4
皮膚科	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
眼科	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	3
脳神経外科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	4	5	9	4	3	5	3	1	1	0	5	2	42

② 往診（人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科													0
外科													0
眼科	2	2	2	2	0	3	3	1	3	2	2	0	22
皮膚科													0
歯科	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	2	5	3	2	0	3	3	1	3	2	2	0	26

3. 入居者健康診断状況（人数）

	胸部（X線）	心電図	採血	検尿	予防接種	
					混合インフルエンザ	
6月14日	15			9月11日 10名	10月31日（インフルエンザ）	10
6月10日		15	15	1月21日 10名	11月28日（コロナ）	4
10月28日		10	10		12月12日（コロナ）	4
合計	15	25	25	20		18

食事形態述べ数一覧表（令和6年度）

	米 飯				全 粥					流動食	合 計
	常食	きざみ	小刻み	極小刻み	常食	刻み	小刻み	極小刻み	ペースト		
4月	360	270	360	180			0	90	224	0	1,484
5月	372	279	372	105			0	93	186	0	1,407
6月	360	270	305	90			84	90	249	0	1,448
7月	372	276	282	93			186	93	186	0	1,488
8月	372	186	361	16			186	104	187	0	1,412
9月	271	180	181	0			91	91	91	0	905
10月	279	168	204	0			93	93	93	0	930
11月	252	168	168	0			84	84	84	0	840
12月	279	186	186	0			93	93	93	0	930
1月	279	186	186	0			93	93	93	0	930
2月	252	168	152	0			84	84	84	0	824
3月	252	244	84	0			84	84	84	0	832
合計	3700	2581	2841	484	0		1078	1092	1654	0	13,430
平均	308.3	215.1	236.8	40.3	0	0.0	89.8	91.0	137.8	0	1,119.2

令和6年度 地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家
事業報告書

社会福祉法人	三峰福祉会
地域密着型特別養護老人ホーム	れいめいの家